令和 7 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	輝くまち	政策名	魅力発信と交流のまちづくり
施策No.	22	施策名	観光の振興
主管課名	商工観光課		
関係課名	企画政策課、情報広報課、地域協働課、農林水産課、生涯学習・スポーツ課、埋没林博物館、水族博物館		

10年後の目指す姿	地域の魅力が広く国内外へ発信され、魚津市の認知度が高まり、観光客が増加しています。

施策の現状及び課題	現　状	・魚津まつりなど、大勢の人が来場する観光イベントを年間通じて開催しています。また、観光誘客のための出向宣伝を行っています。 ・観光客の受け入れ体制充実のため、観光協会の運営支援や観光スポットの整備を行っています。 ・近隣自治体と連携し、主に海外からの観光誘客促進に取り組んでいます。
	課　題	・観光客のニーズを把握して受け入れ体制を整備し、来訪者の満足度を高める必要があります。 ・観光振興事業を効果的に実施するため、様々なデータを分析・活用する必要があります。 ・広域観光の情報を効果的に発信し、誘客に結び付けることが期待されています。

施策を進めるための役割分担	行　政	・観光資源の磨き上げと新たな地域資源の発掘に取り組みます。 ・観光PR活動をはじめ、ホームページや観光ガイドなど情報インフラの整備を促進します。 ・インバウンドに対応した受け入れ体制を充実させます。
	市　民 ・ 事業所	・地域の観光資源に誇りを持ち、自ら情報発信します。 ・観光客におもてなしの心をもって接します。

目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	地域資源のブランド力向上
	基本事業②	地域の魅力発信体制の整備
	基本事業③	イベント・受け入れ体制の充実
	基本事業④	広域観光ネットワークの振興

	区　分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
施策のトータルコスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	10 (10)	10 (10)	9 (9)	9 (9)	7 (7)	
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	4 (4)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	1 (1)	
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	2 (2)	3 (3)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
	B. 事業費 （事務事業の事業費合計）	千円	106,422	166,166	141,066	112,991	43,367	
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	10,165	32,773	14,972	14,057	12,358	
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	7,874	4,674	9,236	9,580	11,417	
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	82,962	122,155	110,659	83,549	14,718	
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	5,421	6,564	6,199	5,805	4,874	
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	23	22	22	22	20	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	7,500	9,600	9,800	9,700	9,000	
	E. 人件費 （D×1時間あたりの平均人件費）	千円	29,423	37,210	38,769	39,809	38,277	
	F. トータルコスト （B＋E）	千円	135,845	203,376	179,835	152,800	81,644	
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 （定義式 ： B／人口 ）	円	2,629	4,163	3,592	2,926	1,141	
	同　上 H. 人件費 （定義式 ： E／人口 ）	円	727	932	987	1,031	1,007	
	同　上 I. トータルコスト （定義式 ： F／人口 ）	円	3,356	5,095	4,579	3,957	2,148	
参　考	1時間あたりの平均人件費	円	3,923	3,876	3,956	4,104	4,253	
	魚津市の人口（各年度12月末時点）	人	40,477	39,919	39,274	38,617	38,005	

基本事業概要シート①

施策No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名		①地域資源のブランド力向上	
基本事業の目的(意図)		観光資源の磨き上げを図ると同時に新たな地域資源を発掘し、魅力の向上に取り組んで魚津ブランドを創出します。また、観光資源の特徴を活かしながらネットワーク化し有効に活用します。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【観光・物産宣伝事業】(施策22③再掲) ・「じゃんとこい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」に対し開催支援を行いました。また、たてもん祭り及び花火大会の特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取組みました。 ・いいやま菜の花まつり(5/3～4:長野県飯山市)、いばら桜フェスタ(4/6:岡山県井原市)、大垣まつり(5/10～11:岐阜県大垣市)等に出展し、観光宣伝を実施しました。 ・飲食店デジタルマップを活用し、市内飲食店の情報発信を行いました。 ・海の駅蜃気楼において、魚津漁業協同組合等と連携し、「魚津蟹騒動」を開催し、ベニズワイガニのPRに努めました。(11/15～16) 【ふるさと納税推進事業】(再掲) ・寄附の受付窓口を24サイトから28サイトに、また、返礼品を922品から1,030品に増やしました。 【観光地域づくり法人支援事業】 ・市内事業所の魅力を伝える産業観光ツアーを魚津観光まちづくり株式会社へ委託し、11/29(参加者20人、参加企業5社)、3/20(参加者30人、参加企業4社)の計2回実施しました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
観光消費額(暦年)	百万円	7,301	4,194	7,423	7,300	7,700	8,100	8,500	(8年度8,880)
				4,354	5,814	6,228	7,058	7,202	
産業観光実施事業者数	箇所	5	0	6	6	6	6	7	10
				0	14	14	8	7	

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○ 観光・物産宣伝事業	12,931,000	12,358,367	572,633	0	B	商工観光課
2	一般会計	○ ふるさと納税推進事業(施策3①再掲)	(600,749,000)	(551,649,958)	(49,099,042)	(0)	A	企画政策課
3	一般会計	観光地域づくり法人支援事業	(5,500,000)	(5,500,000)	0	0	-	商工観光課
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合計			12,931,000	12,358,367	572,633	0		

基本事業概要シート②

施策No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名		②地域の魅力発信体制の整備	
基本事業の目的(意図)		観光宣伝のため、様々な情報発信ツールを特性に合わせて効果的に活用します。また、新しい生活様式を踏まえた上で、観光客のニーズに合わせた観光ガイドや観光コースの充実を図ります。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【インバウンド等推進事業】(施策22④再掲) ・台湾新北市板橋区と観光交流に関する覚書(MOU)を10/18に締結し、2025年新北市板橋区サマーカーニバル出展(7/12～13)や魚津産業フェア(〇〇魚津)出展(10/18～19)、魚津高校と板橋高級中学のオンライン交流(11/6)、観光MOU記念碑除幕式・新北ランタンフェスティバルへの参加(2/23～24)等により交流を深めました。 【シティプロモーション事業】(再掲) ・イベント時やSNSを活用し、シティプロモーション動画(魚津四季)によるPRを実施しました。 ・昨年度に引き続き、ふるさと応援キャンペーンとして、市出身のアートディレクターである浜辺明弘氏とアートディレクション契約を締結し、総合的に市のプロモーションを実施しました。 ・魚津の情報を掲載したリーフレット(UOペーパー)を作成、県外の魚津ゆかりの方々や企業へ配布するとともに、専用ホームページに掲載しました。 ・市民に、市の魅力を感じてもらうとともに、魚津市政について知ってもらうことを目的とする魚津〇〇(まるまる)めぐり事業(8月に1回)を実施しました。 【受入体制整備事業】(再掲) ・令和7年7月から、魚津観光まちづくり株式会社に駅前観光案内所の運営業務を委託するとともに、蜃気楼展望地に清掃員及び解説員を配置し、観光客への案内対応や観光PRを実施しました。 ・魚津観光まちづくり株式会社が実施する「魚津市内観光周遊アクティビティ化推進事業」において、EVトゥクトゥクの購入に係る支援を行いました。 ・魚津観光まちづくり株式会社が、候補DMOに認定され、市民へのDMOの周知の一環としてセミナーを開催しました。(1/21) ・令和5年度に導入したJTBの販売予約システムである「BOKUN」を活用し、オンラインで観光コンテンツの予約の受付・販売をしました。 ・観光プロモーション事業では、観光案内公式サイトに掲載されている体験コンテンツ及び紅ズワイガニに関するショート動画を制作し、SNSでの広告配信を行いました。 【広域観光連携事業】(再掲) ・にいかわ観光圏協議会事業として、台湾(9/16～20)、シンガポール(11/11～15)でのセールスコールのほかJR福井駅(8/30～31)、JR浦和駅(1/17～18)の国内出向宣伝に参加し、観光や特産品のPRを実施しました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
観光客入込数(暦年)	千人	1，536	881	1，557	1,536	1,567	1,598	1,630	1，700
				923	1,235	1,289	1,315	1,384	(8年度1,663)
魚津市観光案内公式サイト(旧魚津観光協会HP)アクセス数(年度)	千件	314	125	240	321	328	335	342	(8年度350)
				123	221	283	307	618	

基本事業を構成する事務事業の実績(〇:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名		事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	〇	インバウンド等推進事業	8,600,000	8,600,000	0	0	A	商工観光課
2	水族館事業特別会計		水族博物館広告宣伝事務	1,792,000	1,251,887	540,113	0	-	水族博物館
3	一般会計		埋没林博物館観客誘致事業	2,276,000	1,565,455	710,545	0	-	埋没林博物館
4	一般会計	〇	シティプロモーション事業(施策2①再掲)	(1,298,000)	(1,099,900)	(198,100)	(0)	B	情報広報課
5	一般会計	〇	受入体制整備事業(施策22③再掲)	(13,439,000)	(13,345,564)	(93,436)	(0)	A	商工観光課
6	一般会計	〇	広域観光連携事業(施策22④再掲)	(7,176,280)	(4,874,480)	(2,301,800)	(2,298,000)	A	商工観光課
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合計				12,668,000	11,417,342	1,250,658	0		

基本事業概要シート③

施策No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名		③イベント・受け入れ体制の充実	
基本事業の目的(意図)		多くの人が集まり、交流し、賑わいが生まれる祭りや各種イベントを開催・支援します。また、観光案内サインやガイドの充実など満足度を高める受け入れ体制の整備を進めます。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【受入体制整備事業】(施策22②再掲) ・令和7年7月から、魚津観光まちづくり株式会社に駅前観光案内所の運営業務を委託するとともに、蜃気楼展望地に清掃員及び解説員を配置し、観光客への案内対応や観光PRを実施しました。 ・魚津観光まちづくり株式会社が実施する「魚津市内観光周遊アクティビティ化推進事業」において、EVトゥクトゥクの購入に係る支援を行いました。 ・魚津観光まちづくり株式会社が、候補DMOに認定され、市民へのDMOの周知の一環としてセミナーを開催しました。(1/21) ・令和5年度に導入したJTBの販売予約システムである「BOKUN」を活用し、オンラインで観光コンテンツの予約の受付・販売をしました。 ・観光プロモーション事業では、観光案内公式サイトに掲載されている体験コンテンツ及び紅ズワイガニに関するショート動画を制作し、SNSでの広告配信を行いました。 【サイクリングを活用した賑わい創出事業】 ・レンタサイクル「みらくる」の貸出管理(貸出ステーション4か所)や専用HPの運営管理を行い、計1,935台の貸し出しがありました。 【観光・物産宣伝事業】(再掲) ・「じゃんとこい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」に対し開催支援を行いました。また、たてもん祭り及び花火大会の特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取組みました。 ・いいやま菜の花まつり(5/5～4:長野県飯山市)、いばら桜フェスタ(4/6:岡山県井原市)、大垣まつり(5/10～11:岐阜県大垣市)等に出展し、観光宣伝を実施しました。 ・飲食店デジタルマップを活用し、市内飲食店の情報発信を行いました。 【コンベンション開催支援事業】(再掲) ・市内で開催の県外宿泊者50名以上のコンベンション(学会、大会、合宿等)を主催した1団体に対し、県外宿泊者1名につき1,000円を支援しました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
観光満足度(年度)	%	63.7	54.3	64.5	64.8	65.2	65.6	66.0	70.0
				71.4	50.7	52.2	56.6	65.1	
延べ宿泊者数(暦年)	千人	295	178	395	295	301	307	314	323
				190	219	227	263	267	(8年度320)

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名		事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	○	受入体制整備事業	13,439,000	13,345,564	93,436	0	A	商工観光課
2	一般会計	○	サイクリングを活用した賑わい創出事業	1,416,000	1,372,867	43,133	0	B	商工観光課
3	一般会計	○	観光・物産宣伝事業(施策22①再掲)	(12,931,000)	(12,358,367)	(572,633)	(0)	B	商工観光課
4	一般会計	○	コンベンション開催事業(施策3①再掲)	(2,150,000)	(650,000)	(1,500,000)	(0)	B	商工観光課
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
合計				14,855,000	14,718,431	136,569	0		

基本事業概要シート④

施策No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名		④広域観光ネットワークの振興	
基本事業の目的(意図)		広域観光圏での連携を強化し、魅力ある周遊ルートやモデルプランを作り、滞在型観光を促進します。また、様々な交流都市との観光相互連携活動を推進します。	
令和7年度における主な事業内容(活動内容)		【広域観光連携事業】(再掲) ・にいかわ観光圏協議会事業として、台湾(9/16～20)、シンガポール(11/11～15)でのセールスコールのほかJR福井駅(8/30～31)、JR浦和駅(1/17～18)の国内出向宣伝に参加し、観光や特産品のPRを実施しました。 【インバウンド等推進事業】(再掲) ・台湾新北市板橋区と観光交流に関する覚書(MOU)を10/18に締結し、2025年新北市板橋区サマーカーニバル出展(7/12～13)や魚津産業フェア(〇〇魚津)出展(10/18～19)、魚津高校と板橋高級中学のオンライン交流(11/6)、観光MOU記念碑除幕式・新北ランタンフェスティバルへの参加(2/23～24)等により交流を深めました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度(中間目標値)	12年度(目標値)
新川地域宿泊者数(暦年※滑川市は含まず)	千人	704	396	845	702	712	722	733	774
				395	529	600	653	657	(8年度743)
市内外国人延べ宿泊者数(暦年)	人	13，503	2,696	22,000	5,000	13,500	14,000	14,500	24，300
				1,113	739	6,314	11,173	13,585	(8年度15,000)

基本事業を構成する事務事業の実績(〇:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和7年度 予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)	評価結果	担当課
1	一般会計	〇 広域観光連携事業	7,176,280	4,874,480	2,301,800	2,298,000	A	商工観光課
2	一般会計	〇 インバウンド等推進事業(施策22②再掲)	(8,600,000)	(8,600,000)	(0)	(0)	A	商工観光課
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合計			7,176,280	4,874,480	2,301,800	2,298,000		

施策No.	22	施策名	観光の振興

令和7年度の評価結果（基本事業の成果を考慮し記載）

1. 施策（基本事業）の成果水準とその背景
（成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述）

【①地域資源のブランド力向上】
◆令和7年度観光消費額は、72億2百万円（前年度比1億4千4百万円増）となり、コロナ禍前の令和元年度の水準に近づいている状況です。さらに、観光消費額を増加させるため、地域資源の磨き上げやブランド力の向上が必要です。

【②地域の魅力発信体制の整備】
◆令和7年度「観光客入込数」は、1,384千人（前年度比69千人増となりましたが、コロナ禍前の令和元年度と比較すると152千人の減となっており、未だコロナ禍前の水準までには回復していない状況です。
◆令和7年度「市観光協会のホームページアクセス数」は、618千件（昨年度比311千件増となり、コロナ禍前の令和元年度と比較しても304千件増となりました。
◆X(旧Twitter)、Instagramを活用し観光PRを行っていますが、更に閲覧件数を増加させるため、投稿機会の増加や内容の充実を図る必要があります。

【③イベント・受け入れ体制の充実】
◆令和7年度の延べ宿泊者数は、267千人（昨年比4千人増）となりました。なお、コロナ禍の前の令和元年度と比較すると28千人の減となっており、未だコロナ禍前の水準までには回復していない状況です。
◆令和7年度の観光ボランティア会員数は、24名と前年度と同人数となっています。引き続き、観光ボランティアの増加に努める必要があります。
◆魚津駅観光案内所の利用者については、令和7年度は、13,642人（前年度比41人減）となりました。なお、コロナ禍前の令和元年度と比較すると3,244人増となっています。今後も引き続き、観光案内所の充実を図っていく必要があります。

【④広域観光ネットワークの振興】
◆新川地域（2市2町※滑川市を除く）の令和7年度の宿泊者数は、653千人（昨年度比5万3千人増）となりました。なお、コロナ禍前の令和元年度と比較すると5万1千人減少しており、未だコロナ禍前の水準までには回復していない状況です。
◆市内における外国人の令和7年度の宿泊者数は、13,585人（昨年度比2,412人増）となりました。なお、コロナ禍前の令和元年度と比較すると85人増となっており、コロナ禍前の水準までに回復しました。

2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み（事務事業）の総括
（令和7年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述）

【①地域資源のブランド力向上】
＜観光・物産宣伝事業＞（施策22③再掲）
◆「じゃんとこい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」に対し開催支援を行いました。また、たてもん祭り及び花火大会の特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取組みました。
◆いいやま菜の花まつり（5/3～4：長野県飯山市）、いばら桜フェスタ（4/6：岡山県井原市）、大垣まつり（5/10～11：岐阜県大垣市）等に出展し、観光宣伝を実施しました。
◆飲食店デジタルマップを活用し、市内飲食店の情報発信を行いました。
◆海の駅蜃気楼において、魚津漁業協同組合等と連携し、「魚津蟹騒動」を開催し、ベニズワイガニのPRに努めました。（11/15～16）
＜ふるさと納税推進事業＞（再掲）
◆寄附の受付窓口を24サイトから28サイトに、また、返礼品を922品から1,030品に増やしました。

【②地域の魅力発信体制の整備】
＜シティプロモーション事業＞
◆イベント時やSNSを活用し、シティプロモーション動画（魚津四季）によるPRを実施しました。
◆昨年度に引き続き、ふるさと応援キャンペーンとして、市出身のアートディレクターである浜辺明弘氏とアートディレクション契約を締結し、総合的に市のプロモーションを実施しました。
◆魚津の情報を掲載したリーフレット（UOペーパー）を作成、県外の魚津ゆかりの方々や企業へ配布するとともに、専用ホームページに掲載しました。
◆市民に、市の魅力を感じてもらうとともに、魚津市政について知ってもらうことを目的とする魚津〇〇（まるまる）めぐり事業（8月に1回）を実施しました。
＜インバウンド推進事業＞
◆台湾新北市板橋区と観光交流に関する覚書（MOU）を10/18に締結し、2025年新北市板橋区サマーカーニバル出展（7/12～13）や魚津産業フェア（〇〇魚津）出展（10/18～19）、魚津高校と板橋高級中学のオンライン交流（11/6）、観光MOU記念碑除幕式・新北ランタンフェスティバルへの参加（2/23～24）等により交流を深めました。

【③イベント・受け入れ体制の充実】
＜受入体制整備事業＞
◆令和7年7月から、魚津観光まちづくり株式会社に駅前観光案内所の運営業務を委託するとともに、蜃気楼展望地に清掃員及び解説員を配置し、観光客への案内対応や観光PRを実施しました。
◆魚津観光まちづくり株式会社が実施する「魚津市内観光周遊アクティビティ化推進事業」において、EVトゥクトゥクの購入に係る支援を行いました。
◆魚津観光まちづくり株式会社が、候補DMOに認定され、市民へのDMOの周知の一環としてセミナーを開催しました。（1/21）
◆令和5年度に導入したJTBの販売予約システムである「BOKUN」を活用し、オンラインで観光コンテンツの予約の受付・販売をしました。
◆観光プロモーション事業では、観光案内公式サイトに掲載されている体験コンテンツ及び紅ズワイガニに関するショート動画を制作し、SNSでの広告配信を行いました。
＜観光・物産宣伝事業＞
◆「じゃんとこい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」に対し開催支援を行いました。また、たてもん祭り及び花火大会の特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取組みました。
◆いいやま菜の花まつり（5/3～4：長野県飯山市）、いばら桜フェスタ（4/6：岡山県井原市）、大垣まつり（5/10～11：岐阜県大垣市）等に出展し、観光宣伝を実施しました。
◆飲食店デジタルマップを活用し、市内飲食店の情報発信を行いました。

【④広域観光ネットワークの振興】
＜広域観光連携事業＞
◆にいかわ観光圏協議会事業として、台湾（9/16～20）、シンガポール（11/11～15）でのセールスコールのほかJR福井駅（8/30～31）、JR浦和駅（1/17～18）の国内出向宣伝に参加し、観光や特産品のPRを実施しました。

3. 施策の課題認識及び取り組み状況
（前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述）

【①地域資源のブランド力向上】
◆地域ブランドとして集客力がある「紅ズワイガニ」のプロモーションの強化のため「カニ活キャンペーン」を実施し、年間を通じてその魅力の発信に取り組みます。

【②地域の魅力発信体制の整備】
◆令和8年度が最終年度である第3次観光振興計画に代わり、令和9年度から13年度を計画期間とした第4次観光振興計画を策定し、計画的に観光振興を進めます。
◆人流分析システムや携帯電話GPS機能等を活用し、市内観光施設等の入込数や年代、性別等の観光データを収集、分析し、今後の観光戦略に活かします。
◆各SNSの特性を活かし、情報を必要としている人へ、その人がアクセスしやすい方法で情報を発信します。
◆令和4年度に制作したシティプロモーション動画を広告として、効果的に魚津をアピールします。

【③イベント・受け入れ体制の充実】
◆観光地域づくり法人（DMO）の認定を目指している魚津観光まちづくり株式会社と連携し、様々なイベントや受け入れ体制の充実を図ります。
◆「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」や「じゃんとこい魚津まつり」等、市内イベントの支援を引き続き行うと共に、効果的な助成となるよう実行委員会等と効果の検証を行ってまいります。「じゃんとこい魚津まつり」については、持続可能なイベントとなるよう、たてもんや花火の観覧席や駐車場の有料化等について検討してまいります。
◆ありそドームをスタート・ゴール地点とする「富山湾岸サイクリング2026」を実施し、多くの参加者などを受け入れます。

【④広域観光ネットワークの振興】
◆にいかわ観光圏というスケールメリットを生かし、効果的な観光イベントの出展や広域周遊観光メニューの造成、インバウンド対応の取組等に努めます。
◆台湾との連携については、MOUを締結した新北市板橋区との連携・交流活動を進めます。台湾等との連携・交流活動が市民レベルに浸透するよう、周知等の取り組みに努めます。